

令和元年度 第1回

市政総合アンケート報告書

動物愛護について



は じ め に

個性と魅力に満ち、誰もが心豊かに安心して暮らせるまちづくりを進めていくうえで大切なのが、市民の皆様の御意見やニーズを的確に把握することです。そうした観点から、京都市では、平成 11 年度から市政の重要課題についてアンケート調査を実施しております。

令和元年度第 1 回のアンケートでは「動物愛護について」をテーマに、市民の皆様に御意見をお伺いしました。

京都市の動物愛護行政等についての市民の皆様の認知度を把握し、今後の本市における動物愛護行政の推進のための貴重な資料として活用させていただきます。

最後に、調査に御協力いただきました市民の皆様に心からお礼申し上げます。

(注) ○ 百分比の合計は端数処理の関係で 100%にならないものがあります。

○ 複数回答の百分比の合計は 100%になりません。

調 査 概 要

- 1 調査テーマ 動物愛護について
- 2 調査目的 京都市の動物愛護に係る事業について、市民の皆様の認知度を把握し、今後の動物愛護行政について検討を行うための参考資料とする。
- 3 調査対象 市民（民間の調査会社に登録するインターネットモニター）約 1,000 人
- 4 調査方法 パソコン，スマートフォン等での回答
- 5 調査期間 令和元年 6 月 1 4 日（金）～令和元年 7 月 2 日（火）
- 6 回 答 数 1,002
- 7 回答者属性

〈区別内訳〉

区	人数 (人)	百分比 (%)
北区	78	7.8
上京区	64	6.4
左京区	115	11.5
中京区	79	7.9
東山区	27	2.7
山科区	89	8.9
下京区	62	6.2
南区	67	6.7
右京区	137	13.7
西京区	96	9.6
伏見区	188	18.8
計	1002	100.0

〈性別年齢別内訳〉

年代	男 (人)	女 (人)	その他 (人)	全体 (人)	百分比 (%)
18～29 歳	87	87	0	174	17.4
30 歳代	65	66	0	131	13.1
40 歳代	82	88	1	171	17.1
50 歳代	69	74	0	143	14.3
60 歳代	67	74	0	141	14.1
70 歳以上	152	89	1	242	24.2
計	522	478	2	1002	100.0
百分比 (%)	52.1	47.7	0.2	100.0	

〈職業別内訳〉

職業	人数 (人)	百分比 (%)
自営業・ 自由業	127	12.7
会社員・ 公務員	354	35.3
主婦・ 主夫	188	18.8
学 生	75	7.5
無 職	214	21.4
その他	44	4.4
計	1002	100.0

結果のあらまし

問 1 何かペットを飼っているか。(複数回答)

- | | | | |
|---|--------|----|----|
| 1 | 犬 | 12 | 2% |
| 2 | 猫 | 9 | 2% |
| 3 | 鳥 | 1 | 4% |
| 4 | うさぎ | 1 | 0% |
| 5 | 魚 | 4 | 7% |
| 6 | 亀 | 1 | 7% |
| 7 | 昆虫 | 0 | 7% |
| 8 | その他 | 1 | 0% |
| 9 | 飼っていない | 74 | 9% |

→「犬」，「猫」，「魚」の順に多く回答，「飼っていない」と回答された方が約3／4

問 2 「京都動物愛護憲章」を知っているか。

- | | | | |
|---|-----------------|----|----|
| 1 | 知っている(内容も分かる) | 5 | 6% |
| 2 | 知っている(名前など一部のみ) | 27 | 7% |
| 3 | 知らない | 66 | 7% |

→「知っている」(名前など一部のみも含む)と回答された方が全体の3割強

問 3 「京都動物愛護センター」を知っているか。

- | | | | |
|---|-----------------|----|----|
| 1 | 知っており，行ったこともある | 4 | 1% |
| 2 | 知っているが，行ったことはない | 27 | 1% |
| 3 | 知らない | 68 | 8% |

→「知っている」(行ったことはないも含む)と回答された方が全体の3割強

問 4 「京都市動物との共生に向けたマナー等に関する条例」を知っているか。

- | | | | |
|---|-----------------|----|----|
| 1 | 知っている(内容も分かる) | 4 | 2% |
| 2 | 知っている(名前など一部のみ) | 18 | 4% |
| 3 | 知らない | 77 | 4% |

→「知っている」(名前など一部のみも含む)と回答された方が全体の2割強

問 5 犬や猫で困ったことはあるか。(複数回答)

- | | | | |
|---|----------------|----|----|
| 1 | 鳴き声や匂い | 20 | 7% |
| 2 | 道路や公園などでの糞尿の放置 | 32 | 5% |
| 3 | 野良猫の増加 | 21 | 1% |
| 4 | 野犬の増加 | 3 | 9% |
| 5 | 野犬や野良猫への餌やり | 12 | 9% |
| 6 | 近隣住民とのトラブル | 5 | 9% |
| 7 | その他 | 1 | 9% |
| 8 | 特になし | 47 | 1% |

→「道路や公園などでの糞尿の放置」, 「野良猫の増加」, 「鳴き声や匂い」の順に多く回答

問 6 現在いる野良猫への対策は、どのようにすればいいか。(複数回答)

- | | | | |
|---|-----------------------|----|----|
| 1 | 避妊・去勢手術 | 52 | 9% |
| 2 | 餌をやらない | 39 | 6% |
| 3 | 行政による保護 | 28 | 6% |
| 4 | 「まちねこ活動」などの地域での取組 | 23 | 6% |
| 5 | 適切に飼うことができる新たな飼い主をさがす | 36 | 4% |
| 6 | その他 | 1 | 0% |
| 7 | 対策は必要ない | 2 | 8% |
| 8 | わからない | 16 | 7% |

→「避妊・去勢手術」, 「餌をやらない」, 「適切に飼うことができる新たな飼い主をさがす」の順に多く回答

問 7 人と動物が共生していくために行政が取り組むべきことはどのようなことか。
(3つまで回答)

- | | | | |
|----|--------------------------------|----|----|
| 1 | 地域でのコミュニケーションの支援(「まちねこ活動」の推進等) | 26 | 2% |
| 2 | 適切な飼い方に関する周知・啓発 | 40 | 6% |
| 3 | 動物愛護に関する周知・啓発 | 21 | 4% |
| 4 | 子どもたちへの動物愛護教育 | 14 | 7% |
| 5 | 不適切な飼育をしている飼い主への指導 | 45 | 1% |
| 6 | ペットショップなどの業者の取締強化 | 26 | 5% |
| 7 | ボランティア活動の促進 | 7 | 1% |
| 8 | ペットなどの動物に関する相談窓口の充実 | 18 | 1% |
| 9 | その他 | 1 | 2% |
| 10 | わからない | 19 | 1% |

→「不適切な飼育をしている飼い主への指導」, 「適切な飼い方に関する周知・啓発」, 「ペットショップなどの業者の取締強化」の順に多く回答

問 8 【犬又は猫を飼っていない方に質問】

災害時に飼い主がペットを避難所に連れていくことについてどう考えるか。

- 1 ペットも家族なので避難所に連れてくることは理解できる・・・ 21. 3 %
- 2 ペットは家族という気持ちは理解できるが、
避難所でトラブルが発生しないか不安・・・ 23. 3 %
- 3 動物アレルギー又は動物が苦手な方もいるので、
避難所には連れてくるべきではない・・・ 12. 9 %
- 4 避難所にペット用のスペースが設置されている場合は、
連れてきてもよい・・・ 24. 3 %
- 5 どうしたらいいのか分からない・・・ 10. 7 %
- 6 絶対に連れてくるべきではない・・・ 7. 5 %
- 7 その他・・・ 0. 0 %

→「避難所にペット用のスペースが設置されている場合は、連れてきてもよい」，「ペットは家族という気持ちは理解できるが、避難所でトラブルが発生しないか不安」，「ペットも家族なので避難所に連れてくることは理解できる」と回答された方が多く，
それぞれ2割強

問 9 【犬又は猫を飼っている方に質問】

災害時に飼い主がペットを避難所に連れていくことについてどう考えるか。

- 1 ペットも家族なので避難所に連れていきたい・・・ 34. 7 %
- 2 ペットは家族なので連れていきたいが、
避難所でトラブルが発生しないか不安・・・ 32. 6 %
- 3 動物アレルギー又は動物が苦手な方もいるので、
避難所には連れていくべきではない・・・ 6. 8 %
- 4 避難所にペット用のスペースが設置されている場合は、連れていきたい・・・ 18. 4 %
- 5 どうしたらいいのか分からない・・・ 4. 7 %
- 6 絶対に連れていかない・・・ 1. 6 %
- 7 その他・・・ 1. 1 %

→「ペットも家族なので避難所に連れていきたい」，「ペットは家族なので連れていきたいが、避難所でトラブルが発生しないか不安」と回答された方が多く，
それぞれ3割強

問 10 【犬又は猫を飼っている方に質問】

飼育している犬や猫をどこで入手したか。（複数回答）

- 1 ペットショップで購入・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39. 5%
- 2 家族、友人等から譲り受けた・・・・・・・・・・・・・・・・ 33. 2%
- 3 動物愛護センター、動物愛護団体等から譲り受けた・・・・・・ 12. 1%
- 4 飼い主がいらない（と思われる）動物をそのまま飼育している・・・・・・ 15. 3%
- 5 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8. 4%

→「ペットショップで購入」、「家族、友人等から譲り受けた」の順に多く回答

問 11 【犬又は猫を飼っている方に質問】

飼育している犬や猫の身元はどのように表示しているか。（複数回答）

- 1 鑑札及び注射済票（犬のみ）・・・・・・・・・・・・・・・・ 31. 6%
- 2 迷子札・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22. 1%
- 3 マイクロチップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18. 9%
- 4 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1. 6%
- 5 何もしていない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42. 6%

→「鑑札及び注射済票（犬のみ）」、「迷子札」、「マイクロチップ」の順に多く回答、
「何もしていない」と回答された方が4割強

問 12 【犬又は猫を飼っている方に質問】

飼育している犬や猫は、避妊・去勢手術を受けているか。

- 1 全員受けている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68. 4%
- 2 全員受けていない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25. 3%
- 3 複数飼育しているが、一部しか受けていない・・・・・・ 5. 8%
- 4 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 0. 5%

→「全員受けている」と回答された方が7割弱

問 13 【犬又は猫を飼っている方に質問】

動物愛護管理法では、飼育している犬や猫をできる限り、その命を終えるまで適切に飼育する「終生飼養」に努めることとされていますが、やむを得ない事情により、飼育することができなくなった時は、どのようにしたいと思いますか？（複数回答）

- 1 他の飼い主（家族など）を探す・・・・・・・・・・・・・・・・ 68. 4%
- 2 動物愛護団体を探す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33. 7%
- 3 動物病院で安楽死の相談をする・・・・・・・・・・・・・・ 10. 0%
- 4 行政機関に引き取ってもらう・・・・・・・・・・・・・・ 10. 5%
- 5 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2. 6%
- 6 わからない・特に考えていない・・・・・・・・・・・・ 14. 2%

→「他の飼い主（家族など）を探す」と答えた方が最も多く、7割弱